

マコガレイ

令和7年1月

資源の動向 「低位・減少」

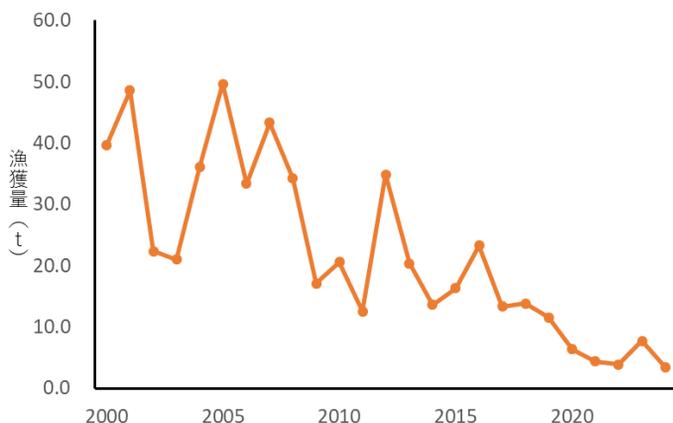


図 横浜市漁協柴支所のマコガレイ漁獲量

東京湾のマコガレイの漁獲量は1980～90年代にかけて激減し、2000年代以降も緩やかに減少した。横浜市漁協柴支所の漁獲量は2017年以降さらに減少して低迷しており、水準は「低位」と判断した。

2023年の漁獲量は若干上向いたが、2024年には半減し、過去5年の推移から動向は「減少」と判断した。

対象漁業

- 小型機船底びき網漁業
- 刺し網漁業



生物学的特性

- 分布：北海道～九州
砂泥～泥底
- 移動：東京湾内で移動
- 成長：生後2～3年で漁獲サイズ
- 産卵期：12～2月

